

第31週（令和5年7月31日から8月6日まで）の集計結果

【八王子市内の今週の傾向】

○ヘルパンギーナは、定点あたり3.2人で、先週（第30週 定点あたり4.4人）より減少しましたが、依然として警報レベル（終息基準値：定点あたり2.0人）が続いています。夏に流行する感染症で、感染経路は経口・接触・飛沫感染です。症状が落ち着いても、便からウイルスが長期に排出されます。手洗いをしっかり行いましょう。

○新型コロナウイルス感染症は、小児科定点あたりの患者数は12.5人と、先週（第30週 定点あたり12.5人）から横ばいですが、新型コロナウイルス定点あたりの患者数は12.2人と、先週（第30週 定点あたり11.4人）より増加しました。感染経路は接触・飛沫・エアロゾルによる感染です。

○インフルエンザは、小児科定点あたり3.2人（先週：第30週 定点あたり4.1人）、インフルエンザ定点あたり2.4人（先週：第30週 定点あたり3.0人）と、先週に比べ減少しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

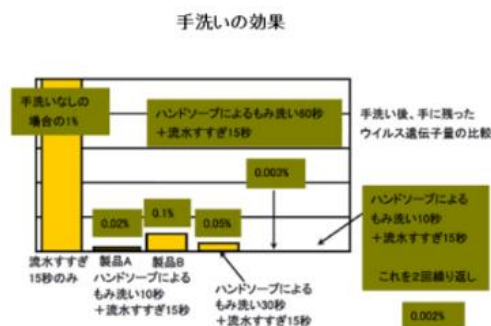
○百日咳の報告が2件ありました（20代女性、30代女性）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・ 第30週 : 令和5年7月24日から7月30日まで
- ・ 第31週 : 令和5年7月31日から8月6日まで
- ・ 小児科定点 : 八王子市内 小児科13ヶ所 都内 264ヶ所
- ・ インフルエンザ定点 : 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・ 新型コロナウイルス定点 : 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・ 東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関 : 都内43ヶ所

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

【東京都の感染症発生状況】

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都の感染症発生状況」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international_ja/

○ヘルパンギーナに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「ひとくち感染症情報 ヘルパンギーナが流行しています。」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/herpangina/hitokuchi-joho.pdf?20230622>

- ・「ヘルパンギーナの流行状況」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/herpangina/herpangina/>

■東京都福祉保健局

- ・「ヘルパンギーナが流行、都内で警報基準を超える」

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/06/22/38.html>

○インフルエンザに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都インフルエンザ情報 第 37 号」

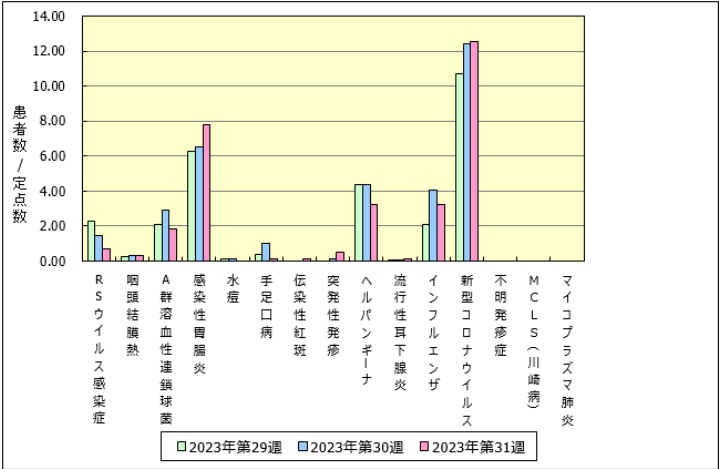
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2022/Vol25No37.pdf>

- ・「インフルエンザの流行状況 （東京都 2022-2023 年シーズン）」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/>

第31週（令和5年7月31日から8月6日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、
全数報告疾患となったため、発生状況については、風しん・麻疹・百日咳発生状況をご覧ください。



第31週疾患毎発生状況グラフ

	2023年 第26週	2023年 第27週	2023年 第28週	2023年 第29週	2023年 第30週	2023年 第31週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	55 ↑	45 ↓	45 →	30 ↓	19 ↓	9 ↓	343
咽頭結膜熱	7 ↓	3 ↓	4 ↑	3 ↓	4 ↑	4 →	140
A群溶血性連鎖球菌	27 ↓	28 ↑	25 ↓	27 ↑	38 ↑	24 ↓	435
感染性胃腸炎	111 ↓	110 ↓	133 ↑	82 ↓	85 ↑	101 ↑	4,664
水痘	0 ↓	1 ↑	1 →	2 ↑	2 →	0 ↓	40
手足口病	24 ↑	23 ↓	17 ↓	5 ↓	13 ↑	2 ↓	182
伝染性紅斑	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	2 ↑	10
突発性発疹	4 ↓	3 ↓	5 ↑	0 ↓	2 ↑	7 ↑	153
ヘルパンギーナ	217 ↑	176 ↓	119 ↓	57 ↓	57 →	42 ↓	1,158
流行性耳下腺炎	0 ↓	3 ↑	1 ↓	1 →	1 →	2 ↑	25
インフルエンザ	9 ↓	2 ↓	9 ↑	27 ↑	53 ↑	42 ↓	3,921
新型コロナウイルス	95 ↑	98 ↑	110 ↑	118 ↑	137 ↑	138 ↑	1,026
不明発疹症	0 ↓	1 ↑	2 ↑	0 ↓	0 →	0 →	28
MCLS(川崎病)	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	2
マイコプラズマ肺炎	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	1

第31週疾患毎発生状況表

第31週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	新型コロナウイルス	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
～11ヶ月	3	0	0	15	0	0	0	2	1	0	0	8	0	0	0
1歳	4	1	0	15	0	1	1	4	5	0	0	4	0	0	0
2歳	0	0	1	7	0	0	0	0	9	0	4	8	0	0	0
3歳	1	1	1	10	0	0	1	1	5	0	2	2	0	0	0
4歳	0	0	4	8	0	1	0	0	7	0	4	6	0	0	0
5歳	0	1	4	7	0	0	0	0	5	0	2	2	0	0	0
6歳	0	0	4	6	0	0	0	0	5	0	5	2	0	0	0
7歳	0	0	0	10	0	0	0	0	1	1	6	6	0	0	0
8歳	0	0	4	5	0	0	0	0	1	0	2	4	0	0	0
9歳	0	0	6	3	0	0	0	0	2	1	3	6	0	0	0
10～14歳	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	9	22	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0
20歳以上	0	0	0	8	0	0	0	0	1	0	5	52	0	0	0
合計	9	4	24	101	0	2	2	7	42	2	42	138	0	0	0

第31週年齢別発生状況表

※インフルエンザは、「10～12歳」「13～14歳」の区分でしたが、
第16週より、国への報告に合わせ、「10～14歳」の一区分となりました。